

チャレンジショップやイベントで中心市街地の活力向上を図る

勝 山 商 工 会 議 所

機関名	勝山商工会議所		
所在地	福井県勝山市元町 1 - 1 8 - 1 9		
電話番号	0 7 7 9 - 8 8 - 0 4 6 3		
地域概要	(1)管内人口 2 万 8 千人(H12 年)	(2)管内商店街数 1	商店街
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 1	商店街 1	(2)会員数 6 1 商店 (商店街 47 , 繁栄会 14)
	(3)空店舗率 1 4 . 7 %	(4)大型店空き店舗数 0	店
商店街の類型	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成 13 年度 空き店舗対策事業 チャレンジショップ、イベント、情報発信、ギャラリー
 総事業費 10,633 千円

【事業実施内容】

1. 背景

福井県勝山市は福井県の東北に位置し、県庁所在地の福井市から約 30 km の距離にある。周囲を千メートル級の山々に囲まれ、市域を九頭竜川が貫流し、その河岸段丘に市街地が形成されている。

また、当市は恐竜の化石が発掘されたことから「恐竜の里」としても全国的に有名である。スキー場や国史跡の白山平泉寺旧境内などの歴史的史跡など観光資源にも恵まれており、近年では年間観光客数は 200 万人に達する。

一方で、勝山市の中心商店街の衰退は深刻である。経営者の高齢化が進む一方、郊外型大型店の進出とモータリゼーションの発展による購買人口の他地域への流出は 2 割を超え(平成 11 年)、その結果商店街に空き店舗を出現させ、地域としての活力は著しく低下した。

このような状況下、商業者の意識改革と中心商店街の活性化策の模索は重要な課題である。

今回実施された空き店舗対策は、そのような問題への一つの対応策として、商店街だけではなくまちづくりに密接する長期的な取組みの観点から実施された。



2. 事業内容

(1) 事業の目的

中心市街地の空き店舗でモデル事業を実施し、地元商業者の意識改革また中心商店街の活性化対策を模索するために本事業を実施する。

(2) 実施主体と実施場所

1) 実施主体 勝山商工会議所

2) 実施場所

本町通商店街 面積 19.8 m²

元禄一番街繁栄会面積 141.9 m²

3) 平成 13 年 7 月 24 日 ~

平成 14 年 3 月 31 日

(3) 実施事業

1) 事業委員会の組織および開催

平成 13 年 8 月から平成 14 年 3 月までに 3 回の委員会、5 回の作業部会を開催

2) 空き店舗活用事業

チャレンジショップ事業

ア) 出店者募集要領

- ・事業意欲のある地元住民で
 - a. 新規開業
 - b. 業種転換希望
 - c. ユニークな店づくりやアイデアを持っていること、
- ・その他に
- ・20 歳以上である
- ・事業終了後も継続して営業可能であること



チャレンジショップ位置図

イ) チャレンジショップ事業応募と選考について

6 月 チャレンジショップ募集チラシを新聞折込にて配布

7 月 選考委員会開催にて、5 名の応募中 2 名(ともに女性)を決定

ウ) 出店したチャレンジショップ

店舗 1	
店名	さろん de まったり
業種	ソフトクリーム、プリン、抹茶、コーヒー、インターネット、タロット占い
面積	39.124 m ² (11.85 坪)
店舗 2	
店名	カントリー工房 森のこりす
業種	カントリードールの販売、教室、陶器、軽衣料販売
面積	34.655 m ² (10.5 坪)

ギャラリー事業

平成 13 年 8 月から平成 14 年 2 月末までに 10 回のギャラリーを開催した。

展示内容	来客者数	出展者
和紙布作品の展示	116 人	(財)奥越地域地場産業振興センター
防火作品展	65 人	勝山消防署
折り紙作品展	131 人	勝山市本町 3 丁目婦人会
市民文化祭参加川柳発表会	20 人	勝山白絹番傘川柳会
図画コンクール作品展	23 人	勝山ライオンズクラブ
恐竜切手 & 作品展	37 人	勝山恐竜研究会 細野孝一氏
写真・ポスターによる勝山市内のスキー場紹介	36 人	勝山市商店街連合会
和紙布作品の展示	427 人	(財)奥越地域地場産業振興センター
手ばた機の実演	370 人	勝山市繊維協会
保育園児絵画展	999 人	勝山市立北保育園

情報発信事業

ギャラリーにパソコンを設置し、インターネット無料体験コーナーを常設した。

- ・ 日 程 平成 13 年 8 月 12 日から平成 14 年 3 月 31 日
- ・ 来客数 282 人

イベント事業

ア) チャレンジショップオープニングイベント

オープニングセレモニー、チャマゴン・チャマリン(勝山市の恐竜のキャラクター)バルーンの配布、大道芸人ショー、平成の猿回しショー、サイキックマジックショーの実施

イ) 越前焼きの特売

「カントリー工房 森のこりす」が販売する越前焼きの特売

ウ) テント市の開催

さろん de まったり
新製品ゴマ豆腐入りソフトクリーム、
ジャム・山葡萄のソースの販売



イベントでの機織実演

カントリー工房 森のこりす

陶器販売、木工作品販売、かご販売、フリーマーケット(衣料)

イベント事業

陶芸教室、花の苗木・苗のせり売り、焼き芋・トン汁などの無料配布
工)「年の市」(勝山市伝統行事)での出店・機織実演

3) その他の事業

報告書の作成

【 効 果 】

当事業を実施した結果、各事業において以下のような成果をあげることができた。

(1) チャレンジショップ事業

1) さろん de まったり

- ・客単価 約@350 円から @565 円
- ・一日あたり平均客数 18.7 人
- ・総客数 3,167 人

2) カントリー工房 森のこりす

手作りということが受け、毎月安定した売上を上げ、雑誌に取り上げられるたびに市外からの顧客も増えている。

- ・客単価 約@2,270 円から 5,890 円
- ・一日あたり平均客数 6.9 人
- ・総客数 1,176 人

(2) ギャラリー事業

- ・総来客数 1,854 人
- ・平均来客者 10.7 人

(3) 情報発信事業

- ・総利用客数 282 人



インターネットを閲覧できる

(4) イベント事業

チャレンジショップと関連した、テント市を開催し、看板・のぼり旗・チラシなどで積極的な販促活動を行ったところ、イベント開催日は普段より大幅に多い来客者を実現した。

【 課 題 と 反 省 点 】

当事業を実施した結果、各事業において以下のような課題が明らかになった。

(1) チャレンジショップ事業

1) さろん de まったり

「平泉寺のソフトクリーム」というネームバリューと奥越初のインターネットカフェという話題性で、当初は大勢の客数を見込んでいた。しかし、平泉寺のソフトクリームは平泉寺で、という流れを変えることができなかった。

全体的な PR 不足

客単価が低く、季節変動が大きい商品であるので、セットメニューや季節限定商品やサービスデーの実施などで積極的な販促が必要である

2) カントリー工房 森のこりす

ドール作成教室、陶芸教室等を開き、更なる固定客の増加を図れるのではないかと。

(2) ギャラリー事業・情報発信事業

1) ギャラリー事業と情報発信事業だけでは商店街に集客を図ることは難しい

2) 商店街が主体となって集客を図るためのイベント実施や空き店舗対策に取り組む姿勢が大切である



イベントの物販も盛況だった

(3) イベント事業

チャレンジショップだけでは限度があり、商店街、繁栄会と一体となったイベントをする必要がある。

【 教 訓 】

今回の事業を通し、改めて中心商店街の集客力の弱さを知った。

この問題に対処していくのは、中心市街地への核、拠点作りである。本来であれば、チャレンジショップやギャラリーがこの役割を果たせばよいのだが、それらには中心市街地に集客を図るだけの求心力はない。

一方で、勝山市は多くの観光拠点と、伝統的行事による集客力を持つ。これらを活用した拠点作り、商店街・行政が一体となった中心市街地活性化への取り組みによって、集客を図る取り組みが必要である。

【 関 連 U R L 】

勝山商工会議所

<http://www.katsuyamacci.or.jp/index.html>

チャレンジショップ募集ちらし

あなたもはじめてみませんか!やってみませんか!



チャレンジショップ

出店者大募集



勝山商工会議所では中心商店街の活性化策を模索するために「空き店舗対策事業」を実施します。新たにお店を出してみたい・自分のアイデアを試したいという事業意欲のある方を対象にチャレンジショップ出店者を募集します。

募集要件

店舗の場所 勝山市元町1-21-8 元禄1番街繁栄会空き店舗(43坪)
駐車台数 8台(元だるまや西武カツヤマショップ)

出店条件

- ①開店期間 平成13年8月～14年3月
- ②家賃・保証金 なし(平成14年3月31日までとします。)
- ③店舗の面積 原則 10坪以内
- ④業種 小売業・飲食業・サービス業
※店舗内で火気を使用する業種は出店できません。
- ⑤出店者の負担 基本内装以外の店舗装飾
商 品 ・ 人 件 費
共 益 費 ・ そ の 他 (備品など)

応募資格

- ①事業意欲のある地元の方で下記の要件等に該当する方
 - (1)新規開業の方
 - (2)業種転換希望の方
 - (3)ユニークな店づくりやアイデアをお持ちの方 等
 - ※法人・グループによる申込でもかまいません。
- ②20歳以上の方
- ③事業終了後も継続して営業可能な方

出店者の選定 出店計画書に基づき、応募者の中よりチャレンジショップ選考委員会で審査の上決定します。

申込方法 裏面の申込書に必要事項を記入の上、勝山商工会議所へ郵送またはFAXにて6月22日(金)までにお申し込み下さい。

必要書類 申込書の提出と同時に出店計画書をお渡ししますので、速やかにご提出下さい。

お問合せ先 〒911-0804 勝山市元町1-18-19
勝山商工会議所 (TEL 88-0463 FAX 87-0515)